

第41回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

1. 日時・場所

平成22年9月15日(水)-17日(金)

北大工学部(日本原子力学会 2010 年秋の大会展示会場)

2. 来訪者:約25名

3. 説明概要:

日本原子力学会2010年秋の大会の展示エリアにおいて、来訪者に核融合、ITERなどに関する資料を配布し、ITERモデルなどを用いて説明するとともに、ITER機構職員募集および登録の案内を行った。(ITER協力調整グループ 上野、核融合研究開発部門及び那珂研総務課職員)

4. 主なQ&A

Q:カダラッシュはフランスのどこにありますか？

A: イーター建設地のカダラッシュは、南仏プロバンス地方にあります。最寄りの国際空港はマルセイユ・プロバンス空港です。マルセイユ・プロバンス空港からカダラッシュまでは70 kmほどあり、車で約1 時間程度かかります。イーター建設サイトは、フランス原子力庁(CEA)のカダラッシュ研究センターに隣接しています。カダラッシュの近くの町としては、南西方向に40 kmほど離れたところにエクサンプロバンス、また北方向に20 kmほど離れたところにマノスクがあります。

Q:フランス語ができることは必須条件でしょうか？

A: イーター機構の公用語は英語です。フランス語は必須ではありません。ただし、職種によっては、フランス政府当局や地元との折衝が必要となりますので、フランス語が必須条件となる場合もあります。この場合は、公募時のjob description に記載があります。イーター機構の職員や家族は、現地で無料のフランス語のレッスンを受講することができます。

Q: 現在カダラッシュサイトでイーター活動に従事している日本人は何人いますか？

A: 2010年9月はじめで、専門職員(Professional Staff)として24名の日本人研究者・技術者が、カダラッシュサイトでイーターの建設活動に従事しています。支援職員(Technical Support Staff)には、7名の日本人職員が採用されています。また、カダラッシュサイトに長期滞在して働いている日本人が2名います。

Q: ひとりで複数のポジションに応募できますか？

A: 応募ポジション数の制限はありません。ITER機構のウェブサイト上で、応募するポ

ジション毎に応募ファイルを作成し、直接ITER機構へ送信して下さい。

Q:面接はどのように行われるのですか？

面接は、テレビ会議システムを用いたビデオ面接です。通常5人のインタビューアー（審査委員）が面接を行います。面接では、インタビューアーの質問に対して、ポジティブに答えることが大事です。日本人は控えめな人が多いので、少し言い過ぎるくらいでちょうどいいと思います。言葉の選び方も大事です。例えば、「難しい」というよりも「challenging」という言い方のほうがポジティブな印象を与えます。

Q:イーター機構職員に採用された場合、契約期間はどのようになりますか？

イーター機構と直接雇用契約を結ぶ場合、契約期間は最大で5年となります。契約期間が満了になれば、契約を更新することができます。

Q:応募してから採用が決まるまでの期間はどれくらいでしょうか。また、採用が決まってから着任までの期間はどれくらいでしょうか？

典型的な例をあげますと、応募書類の提出後、面接の通知が約4週間後に届きます。それから1-2週間以内に面接を受け、採用通知がその4-6週間後に届きます。採用通知から着任までは、応募者の個人的事情によりますが、おおむね3-5ヶ月というのが通常のスケジュールです。

以上



日本原子力学会 2010 年秋の大会の展示エリアの様子